

数独あるいはナンプレ

荒岡 衛

数独あるいはナンプレと呼ばれるパズルがある。9×9=81 のマスに 1~9 の数字で縦、横、およびブロックで重複しないように埋める。初めにいくつかのマスに数字が表示されていて、残りのマスにどの数字を入れるかを考えさせるパズルだ。ウィキペディアによると「ナンプレ」はナンバー・プレイスの略、「数独」は「数字は独身^{*1}に限る」の略で商標登録されているとのこと。

妻が日経新聞の土曜版に載っているのを以前から解こうとしていて難しいと言っていた。夏に少し余裕があった時、試しにやってみた。やり始めると確かに難しい。20分以内にできなければ「まだ初心者です」と書いてあるのに、2時間ぐらいかけても解けなかった。初心者であることは間違いないけれど、そのまま引き下がるのはしゃくなので昼飯をはさんで続け、ようやく夕方に解けたような気がした。

次の週に載った解答を見たら合っていた。それで次の問題にとりかかると、これまた時間がかかる。時間を取られるのは面白くない。紙と鉛筆で数回トライしてルールとコツを理解した積りでプログラムを作って解かせることにした。

会社の元同僚で現在はメル友の一人も数独を解くプログラムを作ったという。使用言語として彼はパイソン^{*2}を使ったというが、私は慣れている excel の VBA^{*3}にした。骨格は数日で出来上がり、サンプルで試行、デバッグ、使い勝手の改良も含めて1週間程度で完成した。

その後、毎週掲載される課題を解かせ、時々エラーになり修正を加えているのでまだ完成とはいえないが、「超難問」というレベルでも正解を得られるようになった。それはいいけれどパズルを解くという面白味は無くなってしまった。それで最近はパソコンの画面上でまず自分で考えてマスを埋め、進めなくなったらプログラムを使って解を得るようにしている。自力で埋められるのは20%程度、この前「やさしい」というものを初めて1時間ぐらいかけてすべて解いた。

注：*1 独身とは1桁の数字を意味するらしい

*2 パイソン：アプリや機械学習関係の開発に用いられるプログラム言語

*3 VBA: Visual Basic for Applications の略。Microsoft の Excel でより効率的に計算をさせるために使われるプログラム言語